



# 本事業への参加目的と主な取り組み

## きっかけ

- 外国人材も早く成長してもらいたいと思っていた時に、補助事業があることを知る。

## 参加目的

- 手探りで外国人材の教育を含め行っているため、他企業様の事例を参考にさせてもらったり、専門家のアドバイスをもらいたい
- 特定技能2号輩出へ向けて、準備しておかねばならないことの道筋を知りたい

## 参加背景 や課題

- 専門家のアドバイスが欲しい
  - 都心から離れていることもあり、周囲に同じようなことを行っている企業はなく、独自で指導・教育している日本語教育の改善点を知りたい。
  - 外国人材を役職者にするには専門教育を施す必要があるが、OJTでは思う速度で進められていない。どのように進めればよいか分からない。
- 国や県の動向を早めに知りたい
  - 技能実習生から特定技能2号へ切り替え、長く勤めてもらえる環境をつかっていくために、国や県の動向を早めに把握し、またアドバイスもいただきたい。
- 準備しておくべきことを明確にしておきたい
  - 事前に準備するものは何があるか明確にして準備を進めていきたい（都市部から離れていることもあり諸々資源が無く、自己調達が基本のため）。

## 主な 取り組み

- 特定技能取得に必要な技能試験の準備
- 役職者としての教育・指導
- 日本語能力向上の取り組み
- 重要事項の母国語での説明・資料翻訳
- 地域との交流、日本文化体験
- 住環境整備
- 組織体制の見直し、公表。明文化

## 補助金 活用用途

- 試験準備（ビジネス・キャリア検定3級）
  - アドバイザーと共に教育プログラムの作成
  - 母国語で指導して下さる方へテキスト説明依頼
  - 受験環境の整備



# 最後に

## 弊社における変化

### ビフォー

- 経営者や従業員等
  - 「一部のひとが技能実習生を担当している」
  - 「特定技能外国人になると何がよいのか？」
  - 勉強するのはちょっと…（勉強は好きじゃない）
- 外国人材
  - 日本語勉強が大事なのは分かるのだけど、溶接技能があればいいのでは？
  - いまいち自分がいまどんな仕事、仕事のどの部分を担当しているか分からない
  - 会社がどのように仕事を進めているのが知らない・分からない

### アフター

- 経営者や従業員等
  - 経営陣・役職者みんなで技能実習生・特定技能外国人が仕事分かるように一緒にフォローしよう
  - 「自分も勉強しないと追い抜かれてしまう！」
  - 広報・情報発信はとても大事（入社決め手）
  - 県外より、優秀な外国人材2名入社！
- 外国人材
  - どうして日本語勉強が溶接技能と同じくらい大事か分かった
  - 仕事がどのように組み立てられているか、より効率よくするためにどうすればよいか考える機会をもらえるようになった
  - （母国も含めて）マネージャー・管理者クラスになる道筋が見えた、何を勉強しなければいけないか分かった

## 改めて、弊社が考える「外国人材を受け入れる考え方・スタンス」とは……

会社の未来を創っていく仲間。

また、外国人材を通して、勉強や地域に馴染む活動、会社の仕事の様子等、普段の活動をSNS・YouTube等で発信することで、勉強すること・地域活動や会社業務での改善活動に積極的な従業員を採用するチャンスを増やす。